

置かれた場所で

会長代行 竹久正弘

前年に続くコロナ禍の中で、自治会の役員を務めることになり、さらに後半は会長代行という神和台自治会始まって以来の出来事に遭遇することになった。

役員としては約40年近く前に、3年間ほど経験したことがある。しかし、現在のようにパソコンもスマホもな

かったが、元気な時代であった。そしてなにより若かった。80歳を前にして役員に当たるとは、恐るべし「あみだくじ」である。

やるからには一生懸命やり、できれば楽しくやりたいものだ。禅の言葉を教えてくれた人がいる。

随所作主 (ずいしよさしゆ) 立処皆真 (りつしよかいしん)

自分の置かれた場所で、精いっぱいやれば、どこにあっても真実のいのちにめぐりあえる、という意味だという。4月に長年の夢であった「バス運行」がスタートした。バス部会の皆さんの努力の結果であり、住民の皆さまからも後日のアンケートには感謝の言葉があふれていました。

時がたっても新型コロナウイルスは収まる様子はない中で、北

公園に時計が設置できることになったり、防災士による「土砂災害・洪水からの避難」説明会の計画をすすめるなど、コロナ禍に流されることなく、歩を前にしている。当初、不安だった自治会活動も、少しの好奇心を持って、考え、行動すると、視野も広がり、随分気持ちも楽になりました。



21年4月1日S15系初運行

団地へ山陽バス開通 安田勝次

バス運行が始まり、多くの人が乗車していることに安堵し「バスが通り嬉しく大好きなこの街に住み続けます」との声を聞き、誘致運動を継続し、良かったと思っています。

当団地も高齢化が進展し、バス需要は益々増加すると思われまます。皆様の積極的なご利用で今後の増便要請も可能です。山陽バスは「予想より乗車が多く、今後地元とより良い路線に育てていきたい」との意向です。

昨年4月にバス部会を再編し、再スタートしました。増便要請のほか、垂水行の追加、停留所増設、安全の問題点を建設事務所に依頼など、バス部会を窓口で自治会と連携し利用促進策を継続します。

10月にアンケートを実施し、竹久副会長、新バス部会でまとめ、山陽バスにダイヤ改正を要望、12月には山陽バス、垂水署に「北公園西側入口に新バス停設置」を要望しました。今後とも住民の利便性を考え、活動してまいります。

3年前自治会会長退任時、誘致活動を続ける意向を表明したので今までの経緯をたどっておきます。

①2016年道路問題検討委員会バス誘致部会を組織。運営委員会が要望署名を可決し、「乗り入れ要望書」1516名を市交通局長に渡す②同11月、山陽バスが運行ルートとバス停5か所を回答、翌年1月に住民説明会を実施し、3月臨時総会で賛成621、反対12で可決③反対住民、バス停周辺住民宅を訪問④垂水署が逆ルート提案、山陽バスとバス停3か所決定。この間、山陽バスとの面談は数十回に及びました。当初、市内で年間150件のバス運行要望があるとのことでしたが、新規路線は当地以外皆無でした。これまで多くの方々のご苦勞なれば、運行実現はなかったと思います。改めて感謝申し上げます。

バス部会新メンバー
小坂・谷川・西山・西脇・平岡・向井・和田・安田

草木ごみの日誕生

環境部長 谷川博基

環境部の引継ぎとほぼ同時に、電話がかかってきました。燃えるごみステーションに取り残しがあるとの内容で、以降、週 2 回、月 7、8 回にもなりました。

○丁目○番地と住所で言われても、すぐに判別できず結構、探ししました。各ステーションには「三四〇〇〇」と3桁の数字があり、この番号で連絡をお願いします。取り残しは、庭木など草木ごみです。残されたごみには注意札が貼られ、市環境局垂水事業所から「多重ごみは収集されない」と説明を受けましたが、収集日に見回り、取り残しは集会所の裏に一時保管して、後日の分に振り分けたり、張り紙をして個人に注意を促すようにしてきました。

それ以上の解決策はな

く、1 か月が過ぎ、同事業所に土曜日(第 1、第 3)に草木、落ち葉を収集していただく「草木ごみの日」(生活ごみは除外)を設けることにしました。捨てる時は、燃え

るごみ袋を使用し、長さ 50 ㎝、太さ 5 ㎝以内を絶対に守ってください。業者用の白いごみ袋は収集されないのので、ご注意ください。

秋の大掃除

コロナ禍でこの 2 年は春の大掃除が中止になり、外周道路など雑草が我がもの顔で伸びていましたが、秋の大掃除は皆

さまのご協力で決行でき、きれいになりました。これからもきれいな町、明るい住み良い町・神和台を一緒につくっていきましょう。

コロナワクチンお助け隊受け入れ、四人がサポート受ける

コロナワクチンも 3 回目の接種が順次、行われていますが、接種が始まった 21 年春ごろは、電話で予約を取るのが大

変でした。最初は医療従事者、次に高齢者と進みましたが、ネット予約には不慣れな高齢者も数多くいらつしやいました。国の肝いりで、ネットにたけた人たちによる「お助け隊」が各所に派遣され、神和台でも 5 月 27 日、集会所でサポートが行われました。当日はあいにくの雨、垂水区役所の担当者らが来られ、4 人が手助けを受けて予約できました。神和台ネットの方も来ていただきました。



写真上 清掃前と後

写真下 皆さん声かけをしながらの清掃



写真上・お助け隊のサポート



きれいに舗装された道路

交換後はおおむね百年は大丈夫といい、私たちの世代にもう交換はなさそうです。神和

きれいに舗装された道路
の責任で行って

団地で順次、水道
工事進む。道路も
一新。残すは一丁
目。今後百年は大
丈夫？

神和台で水道管の取り換え工事が順次、進んでいます。3丁目から2丁目、1丁目と進み、1丁目がまだ一部残っています。工事に伴って、道路の舗装工事も行われ、平坦で真新しい道

遊歩道脇に砂防ダム建設中 3月末に完成

台全体で配水管の総延長は9キロ余り、費用は1億円程度で、同センターは「短期間ながら断水があり、水の汚れもありうるが、引き続き、協力をお願いしたい」と話しています。

神和台2丁目から総合運動公園のテニスコ

能力があります。工事費は7千万円。この谷はふだん水は流れていませんが、大雨が続くと、土石流が発生する恐れがあり、地元の要望を受けて工事に踏み切ったということです。

北公園に時計 自治会で要望 神戸市が無料

ここで、このクラスのダム建設が多い。他の危険箇所についても、どのぐらいの雨だと危険、といったことは言いにくいですが、雨量など災害情報をよく聞いて、避難の場合は指示に従ってほしい」と話しています。

神和台北公園に時計が設置されることになりました。

砂防ダム工事入口



住民から「公園に時計があれば、子どもたちが帰る時間もわかって便利です」との声が寄せられ、自治会が神戸市垂水建設局に要望、市予算での設置が決まりました。

秋にサークル活動再開 オミクロン株で様子見に

コロナ下の2年目、ワクチン普及などで、落ち着き始めた21年11月ごろから、自治会関連のサークルなども、徐々に活動を再開しました。60歳以上でつくる「有悠クラブ」(谷川博基会長)も11月、「誕生会」を1年半ぶりに再開させました。22年年明けからはオミクロン株の急拡大で、再び様子見の形となり、会員らは「早く元のような形で本格再開を」と願っています。

クラブの現在の会員は36人で、恒例の誕生会のほか、グラウンドゴルフ(毎週月・水曜午前9時半から北公園)や、囲碁クラブ(毎週水曜午後、集会所)、雀悠会(火・金曜午後、集会所)などの活動をしています。

誕生会は毎月、その月に生まれた方を祝っています。

だが、2か月ごとにまとめて祝うことにしています。赤飯、紅白まんじゅうで祝われ、コロナ前はお酒も出して、カラオケなどを楽しんでいました。ただお酒は控えていて、谷川さんは「少し盛り上がり欠けてしまうのが残念。早く元のような形でできれば」と話されています。

今後について谷川さんは「ポストコロナに向け、会員を増やし、みんなが楽しめる会にしていきたい。仕事一段落した方々は、家に閉じこもらず、地域のつながりを深めてほしい。最初は戸惑いがあったも、話をしているうちに顔が見えて話題が広がり、楽しさが生まれてくるものです」と呼び掛けています。谷川さん TEL793・4770。会費は毎月200円です。

また、神和台ではさまざまなサークルが活動を続けています。毎年の定期総会資料に一覧、連絡先が掲載されており、集会所にも掲示しています。

絵画と陶芸 初の合同展開催

300人でにぎわう

コロナの緊急事態宣言が解除された10月の30、31日、自治会集会所で「陶芸と絵画の作品展」が開かれました。絵画は1丁目の長谷川昭子さんの絵画サークル「遊の会」で学ぶ13人、陶芸は1丁目の岸本由美子



さん個人の作品で、合同展は初めてです。絵画は風景、静物画などおよそ70点が並び、長谷川さんはスペイン・トレドの30号の作品などを出されました。

岸本さんは稲美町に工房を構えておられ、陶芸を始め25周年の節目にと、オブジェや花器、抹茶茶碗など30点を出品されました。高さ50センチのオブジェ「波濤」は構想からデザイン、実際の製作と1年近くかけたという事です。写真下

2日間で神和台のほか、小東山、学が丘など近隣、さらに東京、名古屋などからおよそ300人が訪れ、絵画単独の作品展だった昨年の1.5倍でした。岸本さんは「宣言の解除直後で、近くでこんな作品展を見ることができた、と喜んでもらって良かった」と話されています。

今年度も42人に 敬老のお祝い

77歳は36人

21年度の敬老の日は、9月20日。4回目の緊急事態宣言下でしたが、例年通り、敬老のお祝いを各家庭にお届けしました。

77歳になられた方が36人、88歳の方が6人いらっしゃいました。皆さんに喜んでいただけました。が、あらためてお祝い申し上げます。この36人という人数は非常に多く、前年の20年度は、77歳20人、88歳2人、99歳1人で、19年度は77歳22人、88歳7人でした。



神和台ネットって何だろう

検索で「神和台ネット」と打ち込むと同じ文字が出てきますからマウスでクリックをして下さい。左図の https の文字を打ちこんでもホームページが出てきます。

トップページでは集会所の各サークルの毎月の利用日や時間の一覧表が見られます。その他団地の生活に必要なホットな「お知らせ」が掲載されています。

ホームページの紹介

★当団地では集会所で多くのサークル活動が行われており自治会員は自由にクラブに入る事が出来ます。左のメニューの「クラブ全般」をクリックすると30余あるクラブの一覧と連絡先がわかります。
★1面で紹介した当団地に新しくできたバス停の時刻表や、初めて団地に入った



<https://www.shinwadai.net/>

日のバスの動画も見られます。

★新聞「しんわだい」をクリックすると1982年の創刊号から現在までのバックナンバーを読むことができます。夏祭りや文化祭など入居が始まった創生期の自治会活動の様子も分かります。



★掲示板が2つあります。コミュニティ掲示板では日々の生活に必要な情報が提供されています。趣味の掲示板では肩の力を抜いた日頃の感想や旅行先の写真アップなどにお使い下さい。

★自治会組織・自治会全般を見るにはユーザー名とパスワードが必要です。自治会の会員の方でご存じでない方はこの頁の末尾のネットの世話人までお問い合わせ下さい。
★集会所では無線LANが使用出来ます。スマホのギガ節約にお使い下さい。

ネットの活動

★神和台ネットはパソコンやスマホの便利な使い方の教えあいを通じて交流を深めるサークルです。自治会と連携をして私たちの生活に必要な情報をホームページに発信しています。

★毎月第1日曜日にパソコン学習会を集会所で開催しています。パソコンの操作以外にも、スマホの便利な使い方などの情報交換も最近が増えてきました。どんなでも予約なしで参加出来ます。

★学習会でも解決ができない場合には希望されればスタッフが自宅へ伺い機器回りの相談にも対応しています。あくまでボランティアですので、無償です。ウイイルスの有無、プリンターの設定などはできませんが、難しいトラブルの場合には専門業者に行った方がいいくらいの判断はします。
★毎週木曜日の午後7時からZOOMによる懇親会も開催中です。希望の方は世話人までご連絡ください。

★希望者によるメーリングも組み団地の皆さんに知って欲しい情報を互いに流しあっています。最近はライングループも始めました。
★興味のある方はどなたでも大歓迎です。ぜひぜひご連絡ください。

神和台ネット世話人
三田弘(3丁目)
岡田俊一(2丁目)

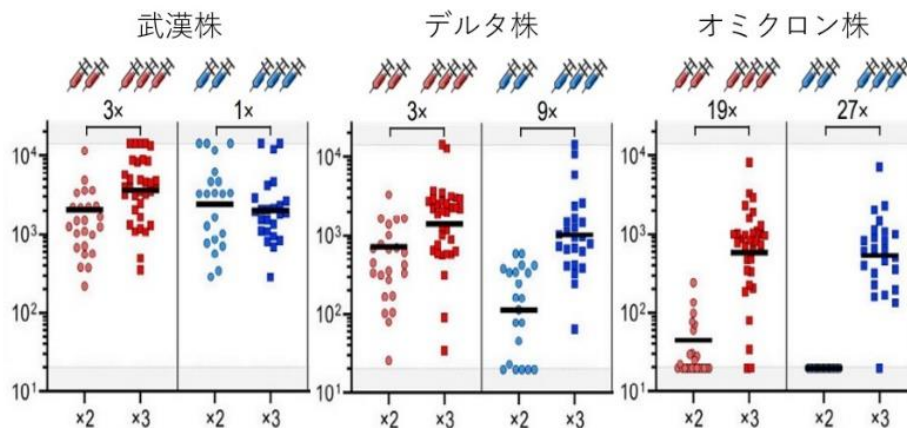


パソコン学習会風景

一方、感染しても重症化を防いでくれる細胞性免疫はワクチン接種の半年後でも 50%ほどの効果があり、多くの人で重症化は防がれています(欧米でオミクロン株感染により重症化した人の大半はワクチン未接種者)。しかし、高齢者などでは細胞性免疫も弱くなり、ワクチンを 2 回接種していても重症化してしまう可能性があります。

3. 3 回目のワクチン接種 (ブースター接種)

これらの問題を補ってくれそうなのが 3 回目のワクチン接種 (ブースター接種) です。左の図は武漢株、デルタ株、オミクロン株に対する 2 回接種後 3 か月目と 3 回接種後 3 か月目の中和抗体の量の比較です。真ん中のデルタ株は左の武漢株に比べて抗体量が落ちるものの、2 回接種でも効果がありそうです。



左側の赤いドットがモデルナワクチン、右側の青いドットがファイザーワクチンそれぞれ2回接種と3回接種の接種後3か月の中和抗体の量を示す。注射器の下の数字は2回接種に比べて3回接種で抗体量が何倍になったかを示している Cell 2022 Jan 6. Garcia-Beltran

しかし右側のオミクロン株に対する中和抗体は 2 回接種では非常に少なく、3 回接種で初めて感染を予防できるレベルまで増えています。

つまりオミクロン株感染予防対策としては、3 回接種は必須なのです。この記事が読まれる頃には日本でも高齢者以外へのブースター接種が始まっていることを期待します。チャンスを逃さずに接種されることをお勧めします。

4. 重症化しにくいオミクロン株には感染しても安全なのか?

「重症化しにくいからワクチン接種より感染した方が免疫になって良い」という話がありますが、私はそうは思いません。その第一の理由は、オミクロン株感染時にワクチン未接種の場合、3 回接種した人の 100 倍高い致死率になるという点です。また、2 回接種していても高齢者や持病のある人は遅れて重症化する可能性があります。実際にオミクロン株感染が 11 月から流行していた南アフリカでは、感染からおおよそ 4~5 週間遅れで死者が増加している傾向が見えます。

二つ目は、オミクロン株感染では頭痛やブレインフォグ(頭がぼんやりして働かない状態)などの神経症状を訴える人が多いことです。これらの神経症状は後遺症として旧来の株感染後にも報告が多く、武漢株感染後 1 年以上たった人の脳の神経領域の体積が減っていたという報告もあります。神経系の後遺症がオミクロン株感染で強くなるかどうかはまだわかりませんが、懸念されるべき点だと思います。

そして最大の問題は、“ウイルスは頻繁に変異する”ということです。オミクロン株では旧来の株よりも多くの遺伝子が増幅され、変異もたくさん出現します。あなたの体内で起こった変異があなたを苦しめながらあなたの周囲の人に広がり、さらには新たな変異株として全世界で猛威を振るう可能性もあるのです。

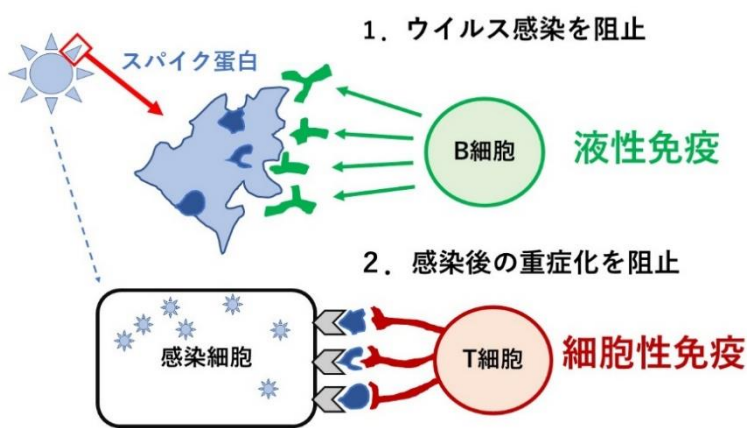
この記事は 2022 年 1 月 28 日時点での情報を基にした記述であり、皆様のお手元に届く頃には新たな論文報告がなされているかもしれません。いずれにせよ COVID-19 は出現後間もない感染症であり、数年後に初めて明らかになることもあるはずですが、どの株であろうと安易に感染すべきではありません。密を避ける、マスクをするなどの感染予防の基本を守り、適切なタイミングでワクチン接種を受けることが重要です。いつまでとは言えませんが、ノーマスクで笑い合える日が来るまでよろしくお祈りします。

ワクチン vs ウイルス変異株

名谷病院内科医師 吉田尚弘

1. ワクチンの作用について

2019 年 12 月に新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が発見されて 2 年余り。この間に人類は非常に効果的なワクチンを開発しました。ファイザーやモデルナが開発したこのワクチンはウイルスが細胞に侵入する時に使用するスパイク蛋白構造の元となる設計図 (mRNA) を注射することで、スパイク蛋白の様々な部分 (抗原) を狙って撃墜する迎撃ミサイルのような中和抗体を B 細胞 (リンパ球の一種) に効率よく作らせることに成功したのです (左下図)。



血液や粘液中に抗体が放出されることからこの免疫作用を液性免疫 (図中 1) と呼び、感染を予防する働きがあります。

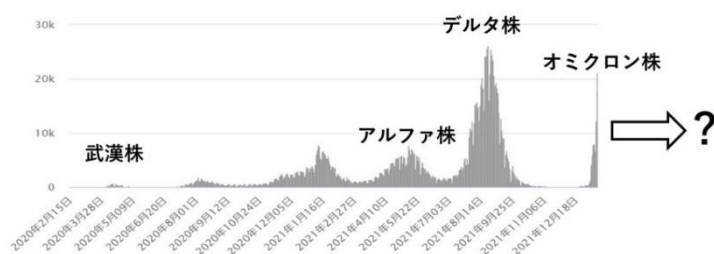
一方、ミサイル迎撃を免れてウイルスが細胞に感染した場合、細胞は表面に「俺ウイルスに感染してるでー。」というウイルス断片の目印を出します。ワクチンに刺激された T 細胞 (同じくリンパ球の一種) はその目印を発見して感染した細胞をウイルスごとやっつけます。これを細胞性免疫 (図中 2) と呼び、これにより重症化を防ぐことができます。(厳密には、B 細胞、T 細胞

ともに多数存在し、各細胞がそれぞれ一つずつの抗原や目印を認識します。)

2. オミクロン株の出現

2021 年 11 月、日本ではすでに国民の 80%ほどがワクチンを 2 回接種した効果もあり、COVID-19 感染者が激減していました。しかし同じ月に南アフリカでオミクロン株という新しいコロナウイルスが発見され、これが瞬間に世界中に拡がりました。この原稿を書いている 2022 年 1 月 28 日現在、兵庫県でもオミクロン株による感染爆発が起っています。

ワクチン接種により B 細胞や T 細胞が認識する蛋白構造はたくさんあるので、新しい変異株が出現してもこれまでのワクチンはある程度効果があると考えられていました。ところが変異の多いオミクロン株の場合、



1. 感染予防効果(液性免疫)は6か月でほぼ消失

2. 重症化予防効果(細胞性免疫)は弱くても継続中

ワクチン 2 回接種 3 か月後でもわずかな中和抗体しかできませんでした (次段落参照)。

さらに、液性免疫はもともと長く続かない (ワクチン接種後半年でほぼゼロに近づく) 為、2021 年 5 月から 10 月に一斉にワクチン接種を終えた日本人は、効果がほぼなくなるところでオミクロン株の流行に見舞われてしまったのです (左図)。

ふれあいのまちづくりイベント

神和台自治会も参加している「名谷ふれあいのまちづくり協議会」主催のイベントが、21 年も名谷地域福祉センターや周辺のあじさい公園で行われました。

七夕まつりは7月4日行われ、高さ3、4 歳のササにさまざまな願いを託した短冊が結わえられ、会場を飾りました。野菜市では夏野菜が安く売りだされ、ヨ



子どもたちに人気でした。阿波踊り、空手の型の披露などもありました。

名谷ふれまち年末フェスティバルでは、しめ縄づくりが行われ、地元の方に教わりながら、ワラからのしめ縄づくりに挑戦しました。野菜市、味噌汁の炊き出しなどもありました。

まちづくり協議会は、神和台のほか、奥畑、ベルデ名谷、中山、滑、西名谷、東名谷の各地域で構成され、さまざまな交流活動、防災の取り組みなどをしていきます。

編集後記

コロナ禍 2 年目での広報厚生部としての自治会活動。兵庫県でも緊急事態宣言が相次ぎ、私達の任期中にも集会所の閉鎖を余儀なくされ、例年の行事と共にサークル活動も休止に追い込まれました。その為、広報厚生部としての活動を開始できたのは、秋も半ばに入った頃からでした。

本誌の準備も 1 2 月から始めましたが、すぐにオミクロン株の感染が拡大。顔を合わせての会合もままならない中、なんとかこのような形に仕上げる事ができました。

編集作業は神和台ネットとの連携で行い、神和台在住で名谷病院内科医師・元理研免疫センターチームリーダーの吉田先生からは「ワクチンと変異株」についてのご寄稿も頂きました。

様々な形で発行にご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

広報厚生部



奥畑から運動公園の坂にある六地藏

写真右はしめ縄を作る



転入
 森井 幸希◇田中 俊介◇
 笠井 佳晃◇和田 翔平◇古
 家美雪(以上 1 丁目)
 古角 政樹◇宇田 拓哉◇
 菅原 慎吾◇劉 京北◇藤原
 道長◇阿波 修◇近藤 晃弘
 ◇吉田 伸一◇今村 浩◇森
 仁志(以上 2 丁目)
 石飛 圭太◇堤 保博◇浦
 垣 侑也◇山田 祥三◇玉井

転出
 大重 博文◇高島 学◇畑
 正一(以上 1 丁目)
 宮城 外志子(2 丁目)
弔慰
 山下 保清(2 丁目)
 和渕 正治◇小河 偉展
 (以上 3 丁目)
 (以上 敬称略)

情報ファイル

はるか◇森田 祥弘(以上 3 丁目)
 安田 康行(小束山 1 丁目)